

=uchi= =modori=  
**打戻つかみ**

No. 0007 '04.11.21(日)

発行人: <sup>たけのこ</sup> 棚田探求人 松岡賢二

神奈川県  
 Tel/Fax  
 E-mail

**いよいよ収穫のときがきた**

たけのこはく菜



ブロッコリー



はく菜ばたけ



ブロッコリーばたけ



「恒いも」と命名された さといも



自然薯



怪しげな  
お2人さん



打戻 My はたけの全景

# 04.10.16(土). 6th 農樂塾 のうりやく

こんばんわ！ かな？

おはようさん！ かな？ それぞれとして、幾分早くに知らせたくてこのメール枠を使わせてもらいます。

、、、と、言うのも、後で判ったことですが、いわゆる3期生の「巡回指導日」に行って来ました。そもそもの”農樂塾”が、こうした3期生がらみの研修で、まさにがたがたの日程になりました。講師・塾頭が小泉さん一人で、当たり前のことなのですが、なるべく個人的な負担にならないようにと、我々Step-up組が深謀遠慮した結果なのです。この第3土曜日が、10月からの「巡回指導日(それもボランティア)」とは 今日始めて知りました。やっと 納得しました。じゃーと、臨機応変に、このボランティア日程を今後に組み込みます。明るいニュースです。

そこで、今日の”6th農樂塾”には、2期生5名・3期生18名が参加しました。

いきなり 肥料について、、、と、始めました。基本的には 堆肥を入れ、金肥を押さえて使うこと、15/15/15の内容の理解、施肥量の解釈、追肥の仕方、難しいことばかりです。生きている「我が子たち」の面倒見は、じっと見守るばかりでなく、こうした施肥・害虫の駆除・雨風からの対応など、全てが交錯するものなのです。3期生は、競ってMyはたけに小泉さん呼び込み、質問します。きゃべつのへなへな曲がりも 苗作りの仕業と納得し、来年のリベンジと意気込みます。

(高田さんへのメールから)



さあ〜て 始めましょうか!!



農樂塾 旗頭の 小泉さん



参加したみんな、真剣に考えている



この日の富士山.....

こんな具合に 進み、終わりました。詳細は 改めて話があるでしょうが、取り急ぎ連絡しました。

また 連絡します。そして 暇なときの さりげない連絡を待っています。農樂塾納戸役 & 田んぼの守り役 しかして その実体は Myはたけの主役 まつおか でした。

04 みんなでやろう！ 谷戸田の米作り

これが”田んぼの守り役”の記録です。

りかいといひおい  
生ぶつかいた  
生きのちこれから  
ふやしけし  
カトエト見つちる  
といいな

イベントとしての  
6・20田植えから10・24稲刈りへ

田植え

田の草取り

このくをきいなかで

どろか気もちよかったです  
天にやりたりです

稲刈り

はさ掛け

おれ

みんなのやっつ  
五畝の  
田んぼ

やっつの実りを  
迎え、かかしっ娘の登場

こうして田んぼ作りから米作りは終わった  
参加したみなさん ありがとさん！！

打戻My はたけで 無謀にも “陸稲” に挑戦！！



畝を立て、たねまき

「あれ 陸稲だろ？ 田んぼのたねを播いてもダメだよ！」  
即座にそう言われました。だが、肥後モッコスは やめません。  
よーし ちゃんと育ててやるわい！！

おお 芽が出てきたぞ！



水やりを繰り返して 祈る気持ちで、.....

ほーら ちゃんと生きてるじゃないか！  
文句あるか？ どうだ 充分だろう！

ところが すずめに食べられ、ピンジャンと立って来た？



8・12 出穂を確認

やったぜ！ありがとさん

実るほどに 頭を垂れる “陸稲” かな



この “陸稲つくり” は、2列128カ所に3粒づつ 合計284粒のたねを播き、謙虚に3倍増を狙った。  
「そんなに採れないよ？」と、暁子ちゃんと言う。  
今に見てる！ と、じっと我慢しながら収穫・脱穀は割り竹でしごき、籾摺りはスリ鉢に入れて「甲子園ボール」でゴリゴリ ゴリ。精米はビン詰めにして棒で突付く、古風な 極めて自然にマッチした方法で、これまた 充分に楽しんでいる。



はさ掛けを用意して 格好も付いた。

じゃ 稲刈りだ！！

おくり精米の6点セット



おくりの “かしく球”



どつた!! ちゃんとふるまらう!!